

規格特性

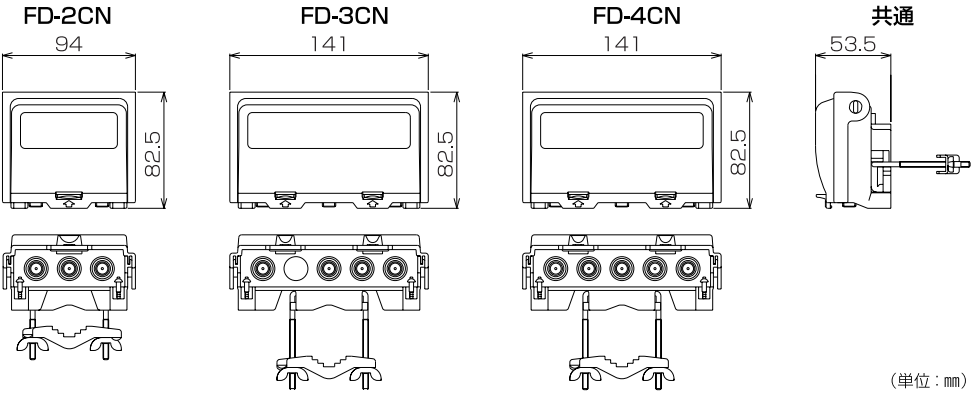
品名	品番	使用帯域	使用周波数 MHz (ch.)	分配損失 (dB以下)	端子間結合損失 (dB以上)	入出力VSWR (以下)	インピーダンス(Ω) 入力 出力	質量 (kg)
2分配器	FD-2CN	HF	10～76	5.0	10	2.0	75 × 2	0.21
		FM・VHF	76～222 (FM・1～12)	4.0	20	1.8		
		CATV・UHF	222～770 (C23～C63・13～62)	4.3	18	1.8		
		BS-IF	1032～1336 (BS1～15)	4.8	15	2.0		
3分配器	FD-3CN	CS-IF	1336～2150	6.5	15	2.0	75 × 3	0.38
		HF	10～76	7.5	15	2.8		
		FM・VHF	76～222 (FM・1～12)	6.5	20	1.8		
		CATV・UHF	222～770 (C23～C63・13～62)	7.5	18	1.8		
4分配器	FD-4CN	BS-IF	1032～1336 (BS1～15)	8.0	15	2.0	75 × 4	0.39
		CS-IF	1336～2150	10.0	15	2.0		
		HF	10～76	9.0	15	2.5		
		FM・VHF	76～222 (FM・1～12)	8.0	20	1.8		
		CATV・UHF	222～770 (C23～C63・13～62)	8.5	18	1.8		
		BS-IF	1032～1336 (BS1～15)	9.8	15	2.0		
		CS-IF	1336～2150	11.5	15	2.0		
		HF	10～76	9.0	15	2.5		

※1つの出力端子と入力端子間のみ通電仕様（DC15V・0.8A以下またはAC30V・1.0A以下）
規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。



DHマーク（デジタルハイビジョン受信マーク）は、（社）電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

外形寸法図



※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251

・旭川出張所 TEL.(0166)37-5830

・東北支店 TEL.(022)243-2141

・盛岡出張所 TEL.(019)636-1581

・郡山出張所 TEL.(024)921-7131

・東京支店 TEL.(03)3526-5402

・多摩営業所 TEL.(042)572-4911

・横浜支店 TEL.(045)651-2557

・厚木出張所 TEL.(046)225-6102

・埼玉支店 TEL.(048)652-3311

・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100

・新潟営業所 TEL.(025)276-2166

・茨城営業所 TEL.(029)826-5341

・千葉支店 TEL.(043)253-1121

・木更津出張所 TEL.(0438)23-6281

・柏出張所 TEL.(04)7192-1681

・静岡営業所 TEL.(054)281-0141

・浜松営業所 TEL.(053)461-6885

・中部支店 TEL.(052)919-6531

・松本営業所 TEL.(0263)27-7801

・豊橋出張所 TEL.(0532)69-2370

・三重出張所 TEL.(059)226-1643

・金沢支店 TEL.(076)261-9988

・富山営業所 TEL.(076)422-7878

・大阪支店 TEL.(06)6304-5651

・堺営業所 TEL.(072)278-5311

・京都営業所 TEL.(075)382-6141

・神戸支店 TEL.(078)579-8550

・姫路出張所 TEL.(079)283-5920

・広島支店 TEL.(082)237-5331

・岡山営業所 TEL.(086)245-2948

・高松営業所 TEL.(087)868-1222

・松山営業所 TEL.(089)925-3826

・山陰出張所 TEL.(0853)24-2343

・福岡支店 TEL.(092)541-0168

・北九州営業所 TEL.(093)922-6556

・長崎出張所 TEL.(095)842-0780

・大分営業所 TEL.(097)504-7799

・熊本営業所 TEL.(096)325-0711

・南九州営業所 TEL.(099)267-8211

・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202

2008年3月現在)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目11番5号 船ビル TEL.(03)3526-6327(代) カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/

ZH-L-EZ4®

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



屋外用BS・110度CS・地上デジタル放送、CATV・UHF・VHF分配器

1つの出力端子ー入力端子間通電(DC15V・0.8A以下またはAC30V・1.0A以下)

2分配器 FD-2CN 3分配器 FD-3CN 4分配器 FD-4CN

製品の特長

- 伝送周波数帯域は10～2150MHzの広帯域形です。FM、CATV、VHF・UHFテレビ放送、さらに衛星放送(BS-IF・CS-IF信号)のホーム受信システムに使用できます。
- 1つの出力端子と入力端子間は通電仕様で、CS/BSコンバータやブースタに出力側から電源を供給することができます。
- 耐候性に富んだ樹脂ケースを採用していますので屋外でも安心して使用できます。

安全上のご注意

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



警告 この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
- 不安定な場所に設置しないでください。落ちたりして、けがの原因となります。
- 高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して行なってください。落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。

- カバーをしっかりと閉めて、この製品の内部に水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

- 万一内部に水などが入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- この製品を調理台の付近など高温になる場所で使用しないでください。燃えたりして、火災や故障の原因となります。

- この製品に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。火災・感電の原因となります。

- 同軸ケーブルなどが傷んだとき（心線の露出、断線など）は、お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。

- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外は挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。また、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。

- この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。

- 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。感電の原因となります。



注意 この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

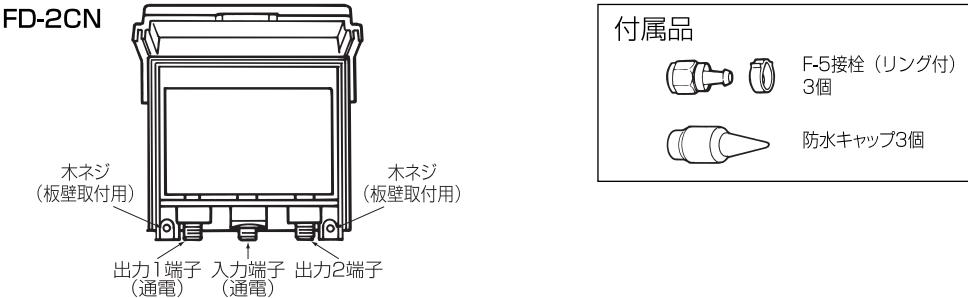
- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、指定している力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。

- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。溶けたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。

お取扱いの前に

- Figure 1**

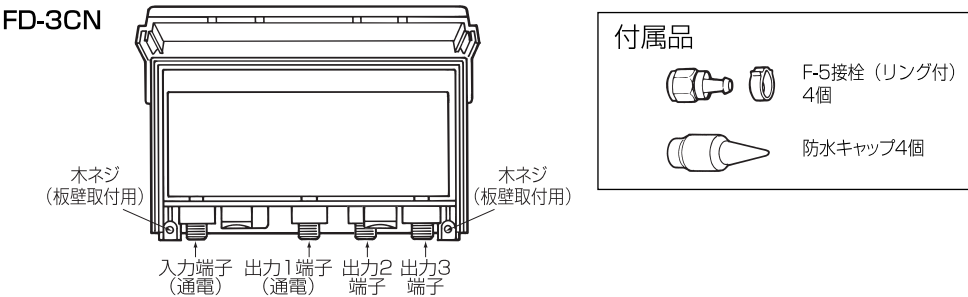
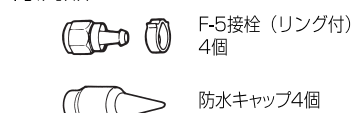
各部の名称

FD-2CN 付属品

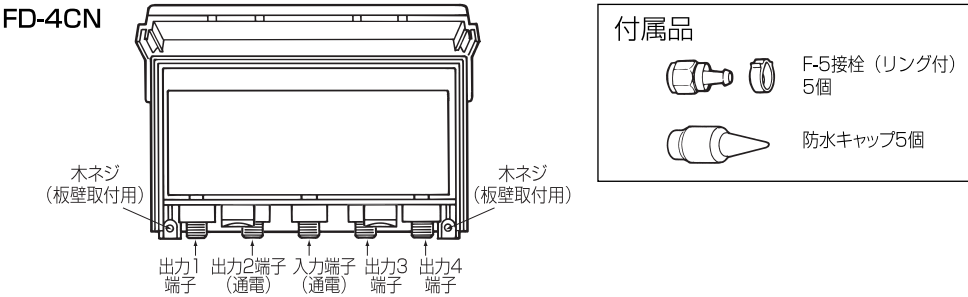
F-5接栓 (リング付)



FD-3CN 付属品

 F-5接栓 (リング付)

FD-4CN 付属品



F-5接栓 (リング付)



●カバーの開け方 ●カバーの閉め方

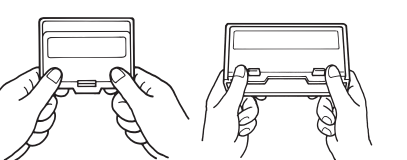
図のように人差し指をカバーの下側に添え、親指で突起を押すとロックがはずれます。ロックをはずした後は、カバーを持ち上げると開けることができます。

カバーを開めるときはフタを両手で押え、ロックがかかったことを確かめてください。

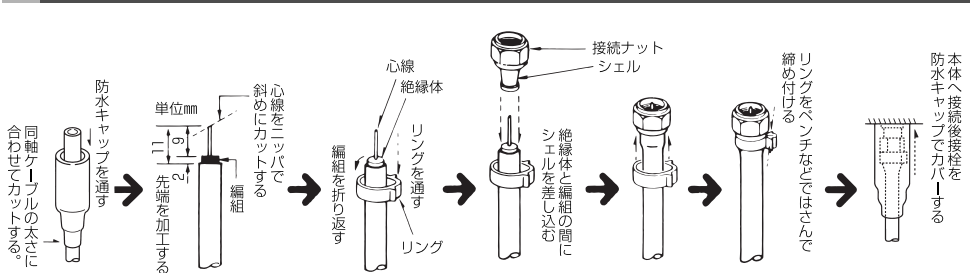


●カバールの閉め方

カバーを閉めるときはフタを両手で押え、ロックがかかったことを確かめてください。



F-5接栓（付属品）への同軸ケーブル接続方法（5C-2Vケーブル用）



- 防水キャップ（付属品）はケーブルの太さに合わせてカットし、先端を加工する前に通しておいてください。
- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけますと断線の原因になりますからご注意ください。また心線と編組は絶対に接触しないようにご注意ください。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- 取付後、同軸ケーブルが抜けたりしないようリングをしっかりと締め付けてください。

※付属のF-5接栓は、5C-2Vケーブル用です。他の種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適合した接栓をご使用ください。また、防水キャップは分配器本体に奥まで確実に差し込んでください。内部に雨水などが入ると故障の原因となります。

取付方法

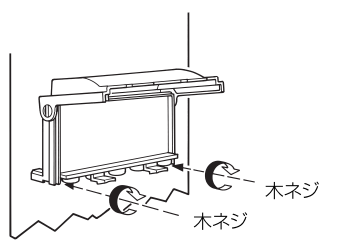
- マストへは取付金具で、柱や板壁は、付属の木ネジで取り付けてください。

〈マスト取付の場合〉 〈板壁取付の場合〉

- 図のように取り付けてください。
- マスト径はφ25mm～φ43mmです。
- 付属の木ネジ2本で取り付けてください。



蝶ネジ締付トルク
1.0~1.5N・m

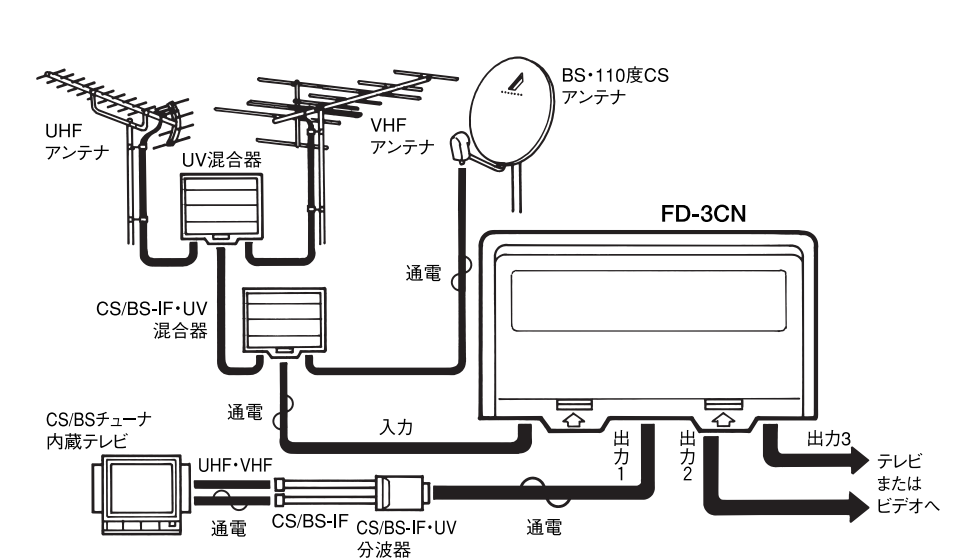


〈同軸ケーブルの接続〉

- 同軸ケーブル接続時、接栓は、接続ナットを2N・mで締め付けてください。2N・mを超えるトルクでは締め付けしないでください。接栓座が破損するおそれがあります。
- 同軸ケーブルを接続した後は、必ず接続部を防水キャップでカバーしてください。

使用例

- 一例としてFD-3CNで代表して説明しています。FD-2CN、FD-4CNも下図を参考に入力端子と出力端子を間違えないように同軸ケーブルでそれぞれの通電形機器を接続してください。



通電容量 DC15V・0.8A以下またはAC30V・1.0A以下

使用上のご注意

- 同軸ケーブルは、本体に力がかからないように、少し余裕がある程度でご使用ください。
- 入力（IN）端子、出力（OUT）端子への接続は、それぞれの端子を絶対間に違えないようにご注意ください。
- この分配器は入力端子と1つの出力端子間で通電するようになっています。通電容量は、DC（直流）15V・0.8A以下またはAC（交流）30V・1.0A以下です。
- 通電する場合は、必ず入力端子と通電できる1つの出力端子間を使用してください。
- AC（交流）電源とDC（直流）電源を同時に通電することはできません。
- 接栓の加工時に、同軸ケーブルの心線と編組をショートさせないでください。他の機器の故障の原因となります。
- 分配器の空き端子には必ずダミー抵抗DFD-75S（別売）を接続してください。
- 分配器を使うと、テレビ画面がざらついたり、ブロックノイズが発生することがあります。このような時は、テレビ電波が弱いのでブースタが必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げ販売店等へご相談ください。